

会 議 録

会 議 名	令和元年度第1回東浦町子ども読書活動推進会議	
開 催 日 時	令和元年6月20日(木) 午後1時30分から午後3時まで	
開 催 場 所	東浦町中央図書館2階 小会議室	
出 席 者	委員等	杉浦義徳氏(委員長)、鷹見みゆき氏、向井貴子氏、坪田奈緒美氏、松下玲子氏、山田忍氏 3名欠席
	事務局	恒川教育長、石川教育部長、佐東図書館長、新美図書館係長、長谷川主事、山本図書館指導員
議 題 (公開又は非公開の別)	1 東浦町子ども読書活動推進計画(第三次)について(公開) 2 令和元年度実施計画書について(公開) 3 その他(公開)	
傍聴者の数	0名	
審 議 内 容 (概 要)	委員6名の出席及び会議の成立を確認 議題の審議内容は、別紙のとおり	

審議内容(概要)

議事(1) 東浦町子ども読書活動推進計画(第三次)について
事務局より資料に基づき説明。

【質疑意見等】

質疑応答なし。

審議内容(概要)

議事(2) 令和元年度実施計画書について
事務局より資料に基づき説明。

【質疑意見等】

委員：家庭での読書量の低下について、第三次計画書 P. 31 の問3において、本を読む習慣があまりできていない、又はできていない、と答えた率が合計 56%となっている。各関連機関が、読書に親しむことができる環境を確保するよう努めるべきである。

事務局：子どもが気軽に読書に親しむことができるよう、読書へのきっかけづくりに努める。

委員：保護者から「子どもへの本の読み聞かせをしたいが、読み聞かせの方法が分からない。」という声がある。読み聞かせの方法について、知る機会の提供や指導が必要である。

事務局：図書館では、本の読み聞かせ講座を開催している。読み聞かせに興味がある方に、ぜひ参加していただきたい。

審議内容(概要)

議事(3) その他
議題なし。

【会議全体を通じた質疑意見等】

委員：第三次計画書 P. 28 における年間子ども一人あたりの貸し出し点数について、目標数値が、1点増加となっている。この数値を設定するに至る根拠はあるのか。

事務局：一人につき、1点増加することを目標として設定した数値である。

委員：各関連機関がそれぞれの立場から本の選書をするのが望ましい。小学校は、学校の先生の立場、図書館は図書館の立場、児童館は児童館の立場で選書すると、子どもが町内の施設を訪れる度に様々な本に触れられると思う。

事務局：子どもの読書活動であるため、それぞれの機関が子どもの立場になって読書の推進に努めるべきである。また、子どもたちが使用する機会の多い、スマートフォンなどの電子機器を通じて、子どもたちが読書への興味を持てるようなアピールする工夫が必要である。

委員：読書に興味がない子どもたちでも、図書館でのイベントをきっかけに、読書への興味へつなげていけられることが望ましい。図書館はイベントなどを開催しているのか。

事務局：図書館では、よむらびフェスタ（図書館まつり）を始め、子ども向けのイベントや講座を開催している。読書に興味がない子どもであっても、イベントや講座をきっかけに、ぜひ東浦町中央図書館を利用していただきたい。図書館でイベント等開催していることが、あまり知られていないのであれば、周知の方法を見直す必要がある。